



楽学両道

～創ろう best memory

感じとろう history～

2年生は、12.1(金)～3(日)に修学旅行(奈良・京都・大阪)を実施しました。コロナウイルス・インフルエンザ等の予防対策等、保護者の皆様には、ご理解ご協力等、ありがとうございました。

さて、修学旅行では、実行委員及び各班長の皆さんが、確実にしおりを把握し、班員の皆さんに伝えてくれたので、あいさつや時間を守る行動ができていました。また、各班の生活・保健・美化・食事係さんが、役割に責任を持って果たしてくれたので、新幹線やバス、旅館での生活が充実したものになりました。

みんながしおりを理解し、集団生活をより良くしようと取り組んでくれたことが、充実した修学旅行につながったと思います。

修学旅行で学んだこととして、実行委員会の角田柚羽さん(2-2)、副委員長の脇田輝さん(2-3)、島津莉那さん(2-4)、吉村大翔さん(2-5)は、「集団で行動することの難しさ、公共のマナーの大切さを学ぶ貴重な機会でした。また、班別自主研修ではSDGsの視点で様々な学びを深め、とても充実した修学旅行になりました。」と話してくれました。

今後の学校生活にも活かしてください。



「熊本の未来につながるSDGs

を考えよう。」(1年生熊本市めぐり)

1年生の総合的な学習の時間では、SDGsの視点から観光名所を調査・探究し、パンフレットやポスターにまとめ・表現し、持続可能な熊本市について考える探究的な学習を行なっています。

生徒の皆さんは、12.6(水)の朝から北部中、サクラマチクマモト、熊本駅とそれぞれの集合場所に集まり、班ごとに熊本めぐり(班別1日自主研修)を実施しました。

訪問場所としては、熊本城、水前寺、博物館、美術館、動植物園、それに南区の伝統工芸会館等、様々な場所を訪問していました。

「夏目漱石の歴史」について調査研究を行った6組6班は、内坪井の旧居を見学し、夏目漱石の名前の由来は「漱石枕流(そうせきちんりゅう)」からがきている等、おもしろい歴史をたくさん学べたと話してくれました。

「街づくりのバリアフリー」について調査研究を行った4組6班は、熊本博物館を訪問し、スロープ等のバリアフリー施設だけでなく、色覚が捉えやすいようにカラーバリアフリーにも取り組まれていることがわかり、驚きだったと話してくれました。

先日、台湾高雄の中山國民中学校とオンライン会議を行いました。台湾の校長先生は1年生のプレゼンを楽しみにされていました。しっかりと探究的にまとめ・表現してくれることを期待しています。

なお、2.28(水)の1・2年生授業参観・保護者会で発表会を行います。